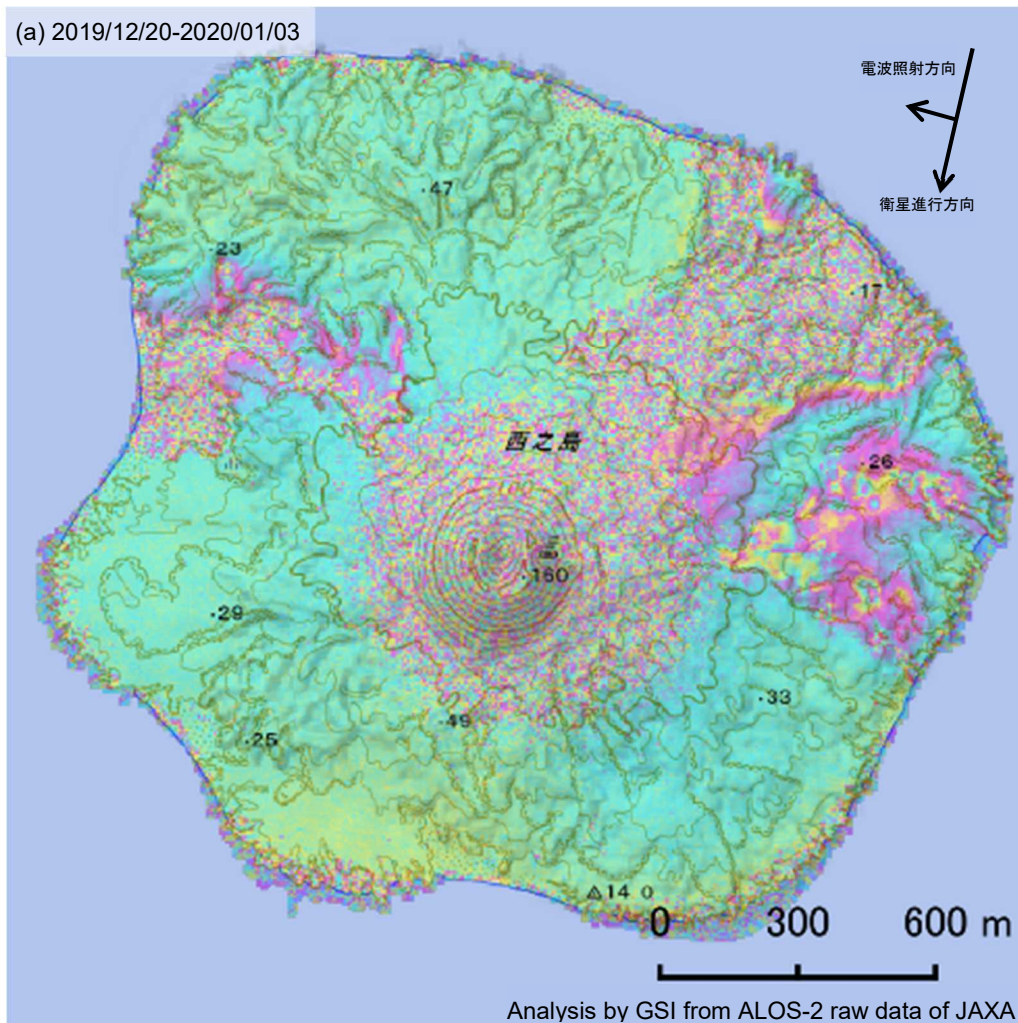


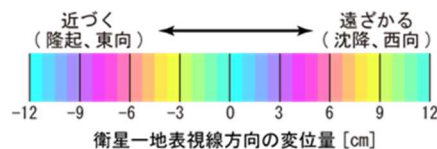
西之島の SAR 干渉解析結果について

判読) 12月20日以降に堆積した溶岩等の範囲(砂目の場所)は火砕丘の北東側で海岸線まで到達しています。また、火砕丘の東側で堆積した溶岩の経時変化等によるとみられる最大数10cm程度の複雑な変動が見られます。



	(a)
衛星名	ALOS-2
観測日時	2019/12/20 2020/01/03 11:17頃 (14日間)
衛星進行方向	南行
電波照射方向	右
観測モード*	S-S
入射角	58.7°
偏波	HH
垂直基線長	-10 m

* S: スポットライト(3x1m)モード



※2018年1月時点の海岸線を越えた領域の位相情報は表示されていません。

背景: 地理院地図 標準地図・陰影起伏図・傾斜量図